

科目コード	N409
授業科目名	看護研究演習
授業科目名(英文)	Nursing Research (Graduation Thesis)
講義室等	1103、他
学科	看護学科
対象学年	4年
開講学期	通年
必修・選択の別	必修
単位数	3
時間数	135
該当ディプロマ	◎看DP-3
該当コンピテンス	◎看CP-5、○看CP-9、△看CP-2
学科	
対象学年	
開講学期	
必修・選択の別	
単位数	
時間数	
該当ディプロマ	
該当コンピテンス	
担当教員	立石 和子
授業の概要	看護および看護関連領域で学習した知識や理論、体験を基に、任意の研究課題について探求する。具体的には、研究してみたい課題を明確にし、課題探求(実証的研究)の方法(調査・実験等)に関する研究計画を作成し、可能な範囲で実行に移し結果をまとめ、研究の基本的なプロセスを学習する。
授業の到達目標 (学修効果)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 看護専門領域および関連領域についての文献(研究論文)を検索し、収集できる。</li> <li>2. 収集した文献を批判的に講読し、(看護)専門領域における当該知識・用語・技術に関する既知の事項、未知の事項について整理できる。</li> <li>3. 1、2のプロセスを通して探求してみたい課題を明らかにできる。</li> <li>4. 明らかにしたい当該の課題を探求するための動機・目的を明確にし、研究の必要性について記述できる。</li> <li>5. 研究の意義、目的を理解し、具体的な研究計画を作成できる。</li> <li>6. 研究の限界と可能性について検討し、セミナー学習の中で説明できる。</li> <li>7. 研究計画に基づいて実施し、回収したデータもしくは文献を論文形式にまとめることができる。</li> <li>8. セミナー学習、発表会等へ研究的態度で参加できる。</li> </ol>
予習復習の所要時間	研究時間135時間(2時間×1コマ×67.5回)
成績評価方法	授業への参加状況(30%)、発表(30%)、論文作成(40%)を総合的に判定し、100点中60点以上を合格とする。
教科書	
参考書	黒田裕子著「黒田裕子の看護研究step by step」第5版(医学書院) ISBN: 978-4-260-03015-1 川口 孝泰著「看護研究ミニマム・エッセンシャルズ」2020年(医学書院) ISBN: 978-4-260-04179-9
その他	3年次終了時(2月)に研究指導に関する手引きを配付し、研究指導担当教員を決定する。 以後研究指導担当教員の指示に従い、研究セミナー等の演習を実施する。

N409

看護研究演習

令和8年度

授業計画(臨地実習・卒業研究)

	実習内容・実習場所	実習の形態	実習担当者
1	担当教員との打ち合わせの後、研究テーマを決め、一連の研究過程を学ぶ。	研究	中富 満城 岡田 亮 黒坂 知絵 田中 晋  立石 和子 岡田なぎさ 内田真優美  阿南あゆみ 園本格士朗 永松 有紀 白石 祈枝  松浦 祐介 森本真寿代 中村 恵美 松尾 綾  中谷 淳子 盧 溪 仲野 宏子 安河内静子 栗山 知子